

令和4年度 世界アルツハイマーデー&月間 取組事例報告シート

(あて先) 日本図書館協会 認知症バリアフリー図書館特別検討チームメールアドレス: djla@jla.or.jp

自治体名	都道府県	茨城県			市区町村	八千代町						
図書館名	八千代町立図書館											
連携先 該当に○→	<input type="radio"/>	庁内他部署 (右記に連携先名を記入)			長寿支援課 地域包括支援センター							
		その他 (右記に連携先名を記入)										
取組	展示				配布物			その他				
	資料	パネル	POP(本の紹介文)	その他	チラシ・パンフレット	ブックリスト・パスファインダー	その他	市民向け講座	映画会	職員向け研修	新聞等のメディア取材	その他
該当に○→ (ドロッダウン)	<input type="radio"/>				<input type="radio"/>							
内容	<p>展示名:「認知症についての理解を深めよう -9月は『世界アルツハイマー月間』です」</p> <p>展示期間:2022年9月4日~10月19日</p> <p>内容:アルツハイマー病等に関する病状やその治療方法、家族や地域での介護・ケア、また認知症を扱ったルポや小説など、関連図書を展示した。合わせて、町地域支援包括支援センターの事業である認知症カフェや認知症予防講座のポスターを掲示、PRするとともに、啓発パンフレットやチラシをコーナーに設置、配布した。</p>											
	※写真(展示内容等)があれば、貼り付けてください。	 										
認知症に関する常設展示	ある・ <input checked="" type="radio"/> ない			常設展示の名称								
認知症の家族や当事者が関わった取組 (講座、書架サインなど)	(実施したことが)			ある・ <input type="radio"/> ない								

※添付資料貼付欄（チラシ・作成物など）

認知症についての理解を深めよう

—9月は「世界アルツハイマー月間」です—

今から半世紀前の1972年、有吉佐和子氏の長編小説『恍惚(こうこつ)の人』が出版され、社会に大きな衝撃を与えました。当時はまだ現在のような人生100年時代の到来などは夢物語で、この作品を契機として、高齢者の認知症や介護問題が取り上げられるようになりました。

超高齢社会を迎えた現在、地域や行政で多くの取り組みがなされています。世界的規模で見ても、アルツハイマー病等に関する認識を深め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらすことを目的として、9月21日を「世界アルツハイマーデー」、また9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、さまざまな取り組みを行っています。

今回の展示では、アルツハイマー病等に関する病状やその治療方法、家族や地域での介護・ケア、また認知症を扱ったルポや小説など、関連図書を展示します。“老い”はだれにも迫りくるものです。本展示を機に認知症についての理解を深めていただければ幸いです。

展示期間：9月4日（日）～10月19日（水）

